

信濃川大河津資料館秋の特別展「大河津分水通水100年キックオフ事業」

# 100年前の 大河津分水工事

越後平野発展の礎である大河津分水。  
その建設を支えた幾多の労苦と犠牲。  
図面や写真などを通して工事の全体像を紐解いていきます。

明治三十三年八月

信濃川付替工事平面圖

縮尺三千分の一



2017 10.3 火 - 12.24 日

- 【会場】信濃川大河津資料館
- 【開館時間】9時～16時
- 【休館日】毎週月曜日  
(ただし月曜日が祝日の場合は翌日)
- 【入館料】無料



〒959-0124 新潟県燕市五千石  
Tel : 0256-97-2195 Fax : 0256-97-2196

## 実物資料解説&現地見学会

- 第1回 10月14日(土) 16時～19時
- 第2回 11月3日(金) 13時～16時
- ※詳しくは裏面をご覧ください

## まもなく通水100年

1907(明治40)年に着手した大河津分水工事。  
1922(大正11)年の通水から数えると、  
2022年に大河津分水は通水100年を迎えます。

# 100年前の大河津分水工事

## 主な展示物



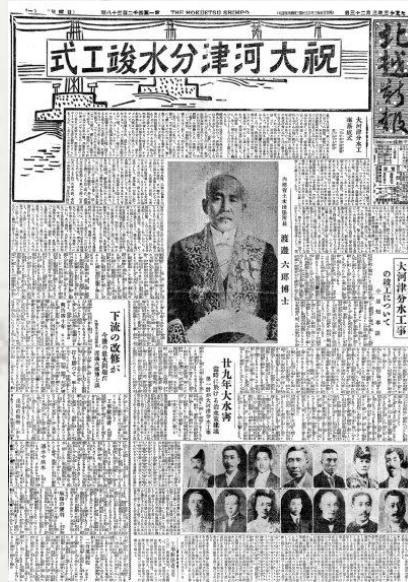
【河口部に架かる橋】

明治40年頃に撮影された写真で、当時の地形や掘削前の状況等を把握できる貴重な写真です。



【スチームナビー】

固い岩盤を掘削するために使われた大型機械で、その珍しさからか、数枚の写真が残っています。



【竣工式の新聞】

大河津分水工事の竣工式に合わせて発行された新聞で、建設の経緯や功労者の紹介のほか、工事従業者の働きぶりが記されています。



【ゲートル】

足首から脛に掛けて巻き付けるもので、ズボンの裾を固定することで動きやすくなるなどの効果がありました。



【帝国議会承認当初の計画平面図】

掘削前の地図に建設予定の堤防等が記されており、中でも堰は、実際の位置とは異なる箇所に描かれています。

## 資料解説&現地見学会

参加無料 要申込

【日時】 第1回 10/14 (土) 16時～19時  
第2回 11/ 3 (金) 13時～16時

【料金】 無料

【定員】 先着20名

【集合】 信濃川大河津資料館

【講師】 樋口 勲 (NPO法人信濃川大河津資料館友の会)

【申込】 信濃川河川事務所

※下記にご記入の上、FAX送信いただくか、  
下記事項をE-Mailにてお申し込みください。

展示資料の解説と旧洗堰などを巡る見学会です。第1回は堰のライトアップを、第2回は石碑解説を合わせて実施します。



昨年の『横田切れ120年特別展示説明会』の様子。

代表者に○	お名前	参加希望の回に○	代表者に○	お名前	参加希望の回に○	代表者の 連絡先電話番号
		第1回 第2回			第1回 第2回	
		第1回 第2回			第1回 第2回	

送信先 FAX : 0258-33-8168 E-mail : shinano@hrr.mlit.go.jp

お問合せ先 国土交通省北陸地方整備局信濃川河川事務所総務課 TEL : 0258-32-3020